

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力をお願い

昭和医科大学歯科病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

エレクトロパラトグラフィを用いた構音時舌運動動態の評価に関する研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2014年10月から2021年3月までの間に当院口腔リハビリテーション科でエレクトロパラトグラフィ検査を受けられた患者様

2. 研究目的・方法

発音の誤り（構音障害）を治すためには、誤った舌の動きを練習により改善させることが必要です。発音時の舌の動きをとらえる方法としては、舌が上あごにどのように接触するかを記録することができるエレクトロパラトグラフィが用いられてきましたが、これまで用いられてきたシステムでは上あごの後方の観察ができませんでした。そこで本研究では、上あごの後方（第二大臼歯付近）まで観察が可能な新たなシステムを用いて、発音時に舌が上あごにどのように接触するかを分析することを目的とします。

研究期間

昭和医科大学歯科病院臨床試験審査委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから2028年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・基本情報：年齢、性別、病歴
- ・言語検査結果：構音検査、エレクトロパラトグラフィ検査
- ・言語訓練に関する情報：訓練開始日、実施回数、訓練終了日

なお、個人情報の保護のため、診療情報はすべて個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し独自の記号を付して取り扱い、研究成果を学会や論文で発表する際も個人情報を出すことはありません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学歯科病院 リハビリテーション室 氏名：武井 良子（研究責任者）

住所：145-8515 東京都大田区北千束 2-1-1 電話番号：03-3787-1151（内線 382）